

令和8年6月29日

報道関係者各位

橿原市役所 企画戦略部
人権政策課 ジェンダー共生推進室

奈良県×橿原市

「誰もが働きやすい職場づくり」を応援する新事業を実施します

- ・女性就業率の低迷や若者・女性の県外流出といった地域課題に、奈良県と橿原市が連携して取り組みます。企業等と地域が一体となり「誰もが働きやすい・働きたい」と感じる魅力的な企業等を増やすためのプロジェクトです。
- ・令和7年度に本市で開催した「日本女性会議 2025 橿原」のレガシー事業として、誰もが「ありたい姿」で生きられる社会、そして「誰もが働きやすい未来」へ向けて働きかけます。
- ・今年度は全6回のワークショップを通じて本プロジェクトの趣旨の共有と参加者間のネットワークの構築を行い、性別に関わらず自分らしく働き、暮らし続けることができる橿原市の実現に官民連携で取り組むための基盤づくりを行います。

■ 背景

奈良県は女性就業率が全国最下位であり、第1子出産を機に離職し非正規雇用へシフトするパターンが多く、専業主婦率・女性の家事従事時間がともに全国トップとなっています。また、「やりたい仕事が少ない」「地元を離れたい」という理由で県外へ流出する若者・女性が多く、固定的性別役割分担意識の解消や、若者・女性に選ばれる企業を増やすことが重要な課題となっています。

こうした中、「日本女性会議 2025 橿原」では、性別による固定概念の壁をなくす意識改革の必要性や、多様で柔軟な働き方の推進など、組織・構造的課題への対応が不可欠であると提言されました。これらの成果を未来へとつなぐレガシー事業のひとつとして、今年度は奈良県と連携し、市内企業等へ多角的な働きかけを行います。

■ 事業概要

「企業トップ等（奈良県主催）」と「市内従業員（橿原市主催）」をそれぞれの対象としたワークショップを行います。（全6回）

【橿原市主催】『私スタイル』応援セミナー（第2回～第4回）

対象：橿原市内の若手従業員（第2回）・女性従業員（第3回、第4回）

内容：ジャーナリストの浜田敬子氏の基調講演を行うとともに会社の枠を越えた仲間と職場の課題を言語化し、理想の職場や自らのキャリアについて考えます。企業トップへ向けた提言発表も行います。

（※詳細は別添資料をご参照ください）

<本件・取材に関する問い合わせ先>

橿原市 ジェンダー共生推進室

橿原市内膳町1丁目6-8

TEL:0744-21-2624（直通）

E-mail: danjo2@city.kashihara.nara.jp

担当：中川、西田